

高温焼戻しや焼なましでの酸化をきらう製品には、
窒素ガスによる簡易雰囲気焼戻炉RON型があります。
さらに高品質を要求される製品用には、横型真空バージ光輝焼鈍炉RAV型があります。

簡易雰囲気焼戻炉 RON型



横型真空バージ光輝焼鈍炉 RAV型



■ RON型の特徴

- ・設備費もランニングコストも最も低価格で、簡単に雰囲気熱処理ができます。
- ・雰囲気焼戻し、非鉄金属の焼なまし、ベリ銅の時効硬化、バネ材のテンパー等に使用されます。
- ・RON5型は流気式高温焼戻炉(p1)にN₂ケースを挿入して雰囲気熱処理を行います。
- ・RON10型は全自动繰り返しテンパー炉(p3)にN₂ケースを挿入して雰囲気自動繰り返し熱処理を行います。
- ・窒素ガスボンベ、流量計付圧力調整器、接続ホースを用意できればすぐに使用できます。
- ・外注熱処理には依頼しにくい少量品や緊急品も、自社で即時簡単に処理できます。

■ RAV型の特徴

- ・RAV型は、真空ポンプにより減圧し、その後清浄な雰囲気ガスを送入して加熱しますので、炉内の空気置換をより完全に、より短時間で行うとともに、ガスバージ量を大幅に節約します。
- ・液体窒素またはアルゴンガス(露点-70°C)を使用しますが、処理物により水素ガスを添加する場合もあります。(その際は、別途安全回路を組みます。/オプション)
- ・使用温度範囲は100~650°Cと広く、各種の雰囲気加熱に使用できます。またヒーターの6面体加熱、強力な攪拌ファン、風ガイド装備の熱風循環構造により、精密な温度分布を保証します。
- ・プログラム昇温と加熱終了後の強制冷却機構がありますので、効率よく無人自動運転ができます。